

在校生インタビュー 行事をみんなでやり遂げる、熱い思いと感謝。

26年度桃山高校文化祭3年生クラス演劇の部では、まさに熱演、優勝作「アルジャーノンに花束を」から嶋崎さん、林さん。ミステリー仕立ての対話劇、準優勝「キサラギ」の于君にお話を聞きました。

苦労した点は……？

(嶋崎) 「アルジャーノン…」演技です。原作本を読み、登場人物の背景まで考えて、この人がどう生きてどういう環境でこういうことをいうのか、みんなで話し合っていて演じました。

(林) キャスティングに苦労しました。女子の多いクラスで、男役の女の子が三人もいました。男子は大道具とか、照明で動いてくれました。

(于) 「キサラギ」僕自身は受験勉強との兼ね合いに苦労しました。そして、クラス一人一人の意見を交流してまとめ上げて一つのを創るのにみんなが苦労しました。うちはキャラクターの個性に近い人を役者に選んで役作りは任せて、細かい演出や脚本は女子がしました。大道具は男子で、僕も知らなかったんですけど、実はすごく。電気ドリルとか自分で持ってきて、スライドドアあったらなって言ったら朝来ると設計図があってびっくりしました。

今の気持ちは？

(林) 今まで分からなかったみんなのいいところが発見できるよい機会になりました。全員で一つになって作った劇で優勝できて満足です。

(于) 一人で出来ることには限界がある。力を合わせることはすごいと思いました。賞を取れたことより、終わった後すごく和やかにいい感じになって。本番前の緊張とは一転して、クラスの一体感が嬉しかったです。助けられ助け合い、感謝でいっぱいです。

中学生のみなさんに。

(嶋崎) 本当に気持ちを込めて完成した演劇は自分たちで観ても涙が出ました。勉強に没頭するのでもいいですが、文化祭や部活動に力を入れるのも楽しいですよ。

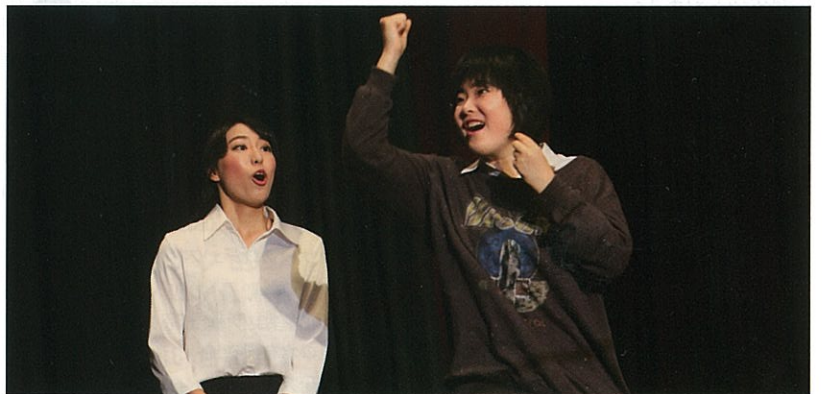
(于) 中3の時はひたすら受験だけだったけど、高校ではもっといろんな事を知っているので、違う角度で進路が考えられます。これはこの立場でないといけないと思います！



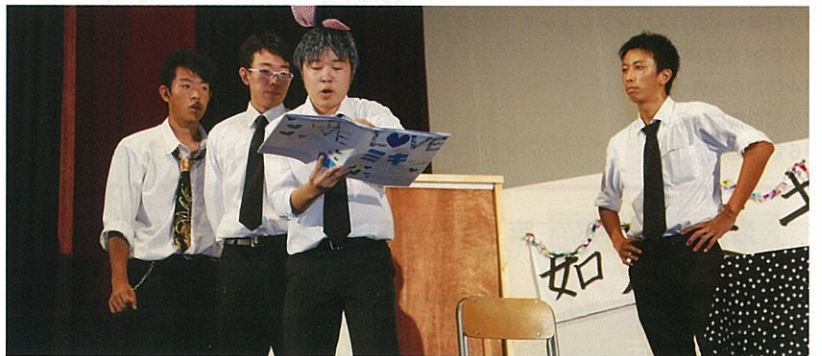
林 ひかり (はやしひかり)さん 嶋崎 紗恵里 (しまざきさえり)さん
普通科 3年7組 吹奏楽部 普通科 3年7組 英語部
京都市立大淀中学校卒業 京都市立深草中学校卒業



于 再治 (う さいじ)さん
自然科学科 3年8組 英語部
八幡市立男山第二中学校卒業



26年度文化祭演劇の部 優勝3年7組「アルジャーノンに花束を」



準優勝 3年8組「キサラギ」

学校説明会等日程 (予定)

◆11月1日(土) 自然科学科入試説明会

本誌 P.3 に
御案内と申込書を掲載しています。
切り取って御利用ください。

◆12月13日(土) 個別相談会 (ブース形式)

申し込み不要

時間 13:30~16:30

会場 桃山高校内コモンホール

本校「スーパーサイエンスハイスクール(SSH)」の

多様な取り組み ※()の数字は下記の取り組み番号です。

一覧にある、様々な取り組み。これは1年生から3年生まで、全学年にわたっています。教室で取り組むものばかりではありません。大学・博物館・研究所、あるいは野外・河川に出て行う観察・採集など、活動は多岐にわたります。例えば、京大防災研究所(中書島)へはSSクラスも訪れました。大規模な実験を見学し、特に水害について学習しました(20,21)。

本校自然科学科で1年生1学期に行われる「スーパーサイエンスキャンプ(2)」「サイエンスイングリッシュキャンプ(11)」。入学後すぐに取り組む「地球の歴史を化石から探る(6)」では大学の先生の指導の下、化石の模型を作ります。自然科学科では、こうした取り組みに参加する機会がより多く保障されます。

自然科学科でなくても、参加しようと思うなら、GS(グローバルサイエンス)部に入りましょう。取り組みの中にはGS部独自のものもあります。

本校で、地道に取り組んでいる巨椋池(1、5)や淀川水系の水質を巡る研究(14、17、25)。地元根ざした研究を10年以上続けて、一つの体系を形作ろうとするものです。これらもGS部の活動の一環です。学会発表に価する内容を研究するGS部は、部活動ですから、全学年、全生徒に開かれています。

平成26年度 SSHの主な取り組み

- | | |
|--------------------------|---------------------------|
| 1 巨椋池の地質に迫る | 17 琵琶湖の水質・生物・湖底堆積物を探る |
| 2 スーパーサイエンスキャンプ | 18 水生昆虫と環境 |
| 3 地球惑星科学連合大会 | 19 クリーンエネルギーを利用した発電技術 |
| 4 電磁誘導 | 20 地球環境と防災について (特に水害について) |
| 5 巨椋池干拓田の生物の観察 | 21 自然災害を学ぶ (水路実験) |
| 6 地球の歴史を化石から探る | 22 センサープロジェクト |
| 7 巨大地震は逸起するのか | 23 DNA 鑑定法 |
| 8 マイクロスケール | 24 カーボンナノチューブ |
| 9 京大数学コンテスト・オリンピック道場に向けて | 25 伏見の水を探る |
| 10 マイクロスケール 化学平衡の検証 | 26 課題研究発表会 |
| 11 サイエンスイングリッシュキャンプ | 27 筑波サイエンスワークショップ |
| 12 日英サイエンスワークショップ | 28 数学から数楽へ |
| 13 SSH 生徒研究発表会 | 29 サイエンスイングリッシュセミナー |
| 14 淀川の水質 (水を探る) | |
| 15 君の横にいる素粒子 | このほかにも一般向け、 |
| 16 四国巡検 | 小中学生向けの企画も行っています。 |



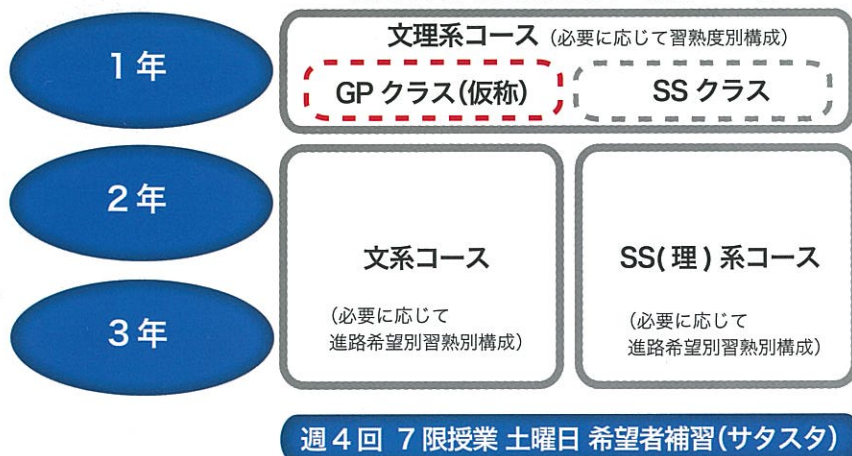
9月18日(木)19日(金)両日、
東京理科大学より先生が来ていただきました。



2年生自然科学科が、先生のご指導の下、実験も行いました。

最新トピックス 第1学年普通科(文理系コース)に新視点

平成27年度入学生(普通科)クラス編成イメージ図



本校では、普通科第1学年(文理系コース)に、平成27年度入学生より、従来のSS(スーパー・サイエンス)クラスに加えて、GP(グローバル・パースペクティブ)クラス(仮称)の設置に向けた準備を進めています。SSクラスがSSH(スーパーサイエンスハイスクール)事業の一環である自然科学系の高次連携授業(大学の先生に教えてもらえる授業)を受講できるのに対し、GPクラスは「地球的視野に立った人材育成」の観点から、地元京都・伏見の文化について学び、その成果を世界に向けて発信したり、異文化に対して公正な立場で理解できるといった多様なスキルを習得できるプログラムへの参加を目指しています。クラスの決定は、合格発表後に設定されている登校日で提出された希望調査にしたがって行う予定です。

第4回京都府立桃山高校説明会 「自然科学科」入試説明会の御案内

理数系専門学科「自然科学科」における学習や取組及び特に入学者選抜の詳細について理解していただくため、中学生及び保護者の方対象の説明会を開催いたします。皆様の御参加をお待ちしております。

日時・会場	11月1日(土)	受付	9:15～
	会場：本校 体育館	説明会	10:00～11:30
		個別相談会	11:30～

〈説明会内容〉※普通科の説明は今回はありません。

- (1) スーパー・サイエンス・ハイスクールの取組と施設について
- (2) 進路指導の取組について
- (3) 本校前期選抜学力検査について
 - ・自然科学科の入学者選抜要項説明
 - ・平成26年度自然科学科前期選抜学力検査問題について(各教科別出題意図・解答の留意点など)
- (4) 個別相談(説明会終了後)

〈参加申込について〉

- (1) 資料の都合上、必ず事前にお申込み願います。
 - (2) お申し込みは、本申込書の必要事項を全て御記入の上、郵送またはFAXで本校まで直接お送りいただくか、本校ホームページ内の専用フォームに直接御入力の上、送信していただきますようお願いいたします。
- (受付期間：10月14日～10月28日 ※受付期間を過ぎてのお申し込みはお断りすることがあります)
 ＊下の「当日出席票」、または専用フォームからプリントしたお控えを当日必ず御持参ください。
 専用フォームからプリントできない場合は、ID番号を当日受付にて申し出てください。



〈参加にあたってのお願い〉

自家用車・バイク・自転車による来場はできません。
 (駐車・駐輪場はありません)公共交通機関を御利用ください。
***本校は2足制です。お荷物になりますが上履き・靴袋を、必ず御持参下さい。**

〈交通アクセス〉

京阪・近鉄「丹波橋」駅下車、東口より徒歩7分
 / JR 奈良線「桃山」駅下車 徒歩10分

〈お問い合わせ先〉

京都府立桃山高等学校 教育推進部 TEL 075-601-8387 / FAX 075-601-8388
 (お電話でのお問合せは、平日の8:30～16:50の間をお願いします)
 〒612-0063 京都市伏見区桃山毛利長門東町8
<http://www.kyoto-be.ne.jp/momoyama-hs/>

(キリトリ)

第4回京都府立桃山高校説明会 「自然科学科」入試説明会 当日出席票 <当日御持参ください>

※インターネットからお申込の方は最終画面のプリントアウトでも結構です

中学校	年 組	フリガナ	連絡先(電話)
		生徒氏名	
(※ 保護者のみ参加の場合は保護者氏名をお願いします)			

日時 11月1日(土) 10:00～11:30 参加形態 いずれか一つに○

①生徒のみ ()
 ②保護者のみ ()
 ③生徒・保護者両方 ()
 参加人数合計 ()名

(キリトリ)

第4回京都府立桃山高校説明会 「自然科学科」入試説明会 申込書 <FAXまたは郵送でお送りください>

中学校	年 組	フリガナ	連絡先(電話)
		生徒氏名	
(※ 保護者のみ参加の場合は保護者氏名をお願いします)			

日時 11月1日(土) 10:00～11:30 参加形態 いずれか一つに○

①生徒のみ ()
 ②保護者のみ ()
 ③生徒・保護者両方 ()
 参加人数合計 ()名

クラブ探訪

卓球部

～チーム力でトップを目指す～

現在、1、2年生男子16名、女子8名で、男女一緒に練習しています。練習は、多球練習、対人練習等、OB・OGのアドバイスも得ながら、部員自身が自主的に考え工夫をして行います。卓球の戦型は大きく攻撃型、守備型の2つに分かれ、さらにラケット、ラバーの種類も多いため、一人一人プレースタイルが異なります。そのため、自分自身で考えて練習することが非常に大切なのです。

卓球は個人スポーツではありますが、共に汗を流して練習してきた部員同士の絆は強く、試合では1人だけで戦うのではなく、応援も非常に熱心です。このチーム力で、9月には男女団体とも秋季大会(1次予選)を突破し、現在は近畿大会に出場することを目指し努力を重ねています。

皆さんも卓球を通じて仲間を作り、充実した高校生活を送りましょう。



クラブ探訪

書道部

「書は散なり」空海のことば

書道部では、書の上達のための練習と楽しい書作品制作を目標に、毎日放課後に書道教室で活動しています。書道に最も大切なのは集中力。心静かに硯に向かい書の古典の臨書をしたり、条幅作品に仕上げたりするとともに、時には机の上では書けないような大きな紙に特大の筆で書くこともあります。

文化祭ではコモンホールで書道展を開催し、自分たちで表具した作品をたくさん展示し、多くの方々にお越しいただきました。体育祭ではグランドで書道パフォーマンスを披露します。部員全員の心を一つにして、幅6mの紙に向かいます。青空の下、音楽と観客の声援の中の書道です。

高校から初心者で書道部に入る人も、毎日短時間でも集中して書に取り組み、自分でも驚くほど上達し、集中力が養えます。桃高書道部で楽しく書道をしましょう！



文化祭書道展

体育祭書道パフォーマンス

クラブ探訪

ソフトテニス部

試合に勝つために練習を楽しむ

2014年9月現在、男子18人女子17人で活動しています。桃山高校は文武両道を掲げている高校であり、ソフトテニス部はその精神をととても大切にしています。公式戦では毎年のように府下大会・近畿大会などに出場しており、近畿大会・インターハイ出場をめざし日々練習に励んでいます。

練習は男女別々ですが、男女共に非常に元気よく、楽しく、熱心に練習しています。中学で結果を出した経験者と全くの初心者が一緒になって頑張れる部活動です。もしもソフトテニスも勉強もどちらもがんばりたいなら、桃山ソフトテニス部へ。



京都府立桃山高等学校

〒612-0063 京都市伏見区桃山毛利長門東町8 TEL 075-601-8387 FAX 075-601-8388
ホームページもぜひご覧ください。▶ <http://www.kyoto-be.ne.jp/momoyama-hs/>